



あいにくの天気となりましたが、心は快晴です。令和5年度 100 名の新入生を迎えて、入学式を挙げていたしました。

入学式では、式の途中で本校のマスコットキャラクター「トニー」が登場し、持参したトニーからの手紙を私が代読しました。手紙の内容は以下のようです。

親愛なる東中生のみなさんへ

昨年度の入学式では、皆さんに問題提起をしましたね。2・3年生の皆さん、覚えていますか。「『新しい東中文化の創造』の1年目。皆さんはどんなものを創りますか。」と尋ねました。

それに対して、たとえば、卒業した子たちを中心に皆さんで素晴らしい学校文化を残してくれましたね。それは次の3つです。

- ・ 目を見て挨拶をすること
- ・ 掃除を一生懸命にすること
- ・ 止まっている車にペこりと会釈をして横断歩道を渡ること

この3つは東部中学校が誇れるもの、学校文化です。「東中しぐさ」として、代々引き継がれていきます。

ところで、私は春休みに少しだけ旅をして、今日に間に合わせるために急いで帰ってきました。空を飛びながら東部中に近づいてきたとき、矢作川がゆったりと流れ、万燈山を越えると東部地区の平野に日の光が照らされて、なんともいえない幸せな気持ちになりました。

世界では戦争や貧困、環境の問題をはじめ、様々な問題が起きています。

世界は一つ。空はつながっています。限りなく青空は広がっていきます。夢は広がっていきます。

東中生の皆さんは私以上にトニーです。

トニーより

最後の一文で「私以上にトニーです」と謎かけのような手紙の締めくくり方をしました。一年を通して振り返った時に、この謎かけの意味するところを多くの子が感じられたとしたなら、きっとどこにもない素敵な教育ができたことになる、と思っています。

基礎・基本を大切にしながら、生徒エージェンシー、共同エージェンシーを発揮し、その子なりのウェルビーイングを実現できる教育を目指していきます。

「夢と絆」を乗せて、他の人のための郵便配達を生き生きとするトニーのように。